

腹膜透析カテーテル挿入術を受けられる方へ

月日(日時)	/		/	
経過(病日等)	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術に対する不安を少なくし、手術に臨むことができるようにしましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後の痛み、苦痛をできるだけ少なくし、安静にすごしましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みが強いときには痛み止めの点滴があります 	<ul style="list-style-type: none"> 痛み、苦痛をできるだけ少なくし、安静にすごしましょう 無理のない範囲で腹膜透析の手技の練習をしていきましょう
点滴		<ul style="list-style-type: none"> 点滴があります 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みが強いときには痛み止めの点滴があります 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴があります
薬	<ul style="list-style-type: none"> 現在内服中の薬について <input type="checkbox"/> 普段通りにお飲みください <input type="checkbox"/> 中止の薬があります() 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の内服 <input type="checkbox"/> 朝7時に少量の水でお飲みください <input type="checkbox"/> 通常通りにお飲みください <input type="checkbox"/> 中止の薬があります() 		<ul style="list-style-type: none"> 痛みが強いときには、痛み止めをお渡しします 普段内服していた薬が再開となる予定です。医師または看護師が説明いたします
検査	<ul style="list-style-type: none"> 必要な検査を受けていただく場合があります 			<ul style="list-style-type: none"> 血液検査やレントゲンなど、必要な検査を受けていただく場合があります
処置	<ul style="list-style-type: none"> ●手術部位の検討 普段の服装(ベルトなど着用)でカテーテルの出口をどこにするかを一緒に検討します。出口部を決め、皮膚に印を付けます ・剃毛を行います ・マニキュアを落とします 		<ul style="list-style-type: none"> ・酸素投与を翌朝まで行います ・心電図モニターを装着します 	<ul style="list-style-type: none"> ・全身状態に問題がなければ、腹膜のコンディショニングを開始します。医師、看護師が立ち会いのもと行います
活動安静度	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません ・手術に備えてゆっくりお休みください 	<ul style="list-style-type: none"> ・準備に呼ばれたら手術衣に着替えます ・血栓を予防するためのストッキングをはきます。 ・車いすで手術室へ行きます (:) 予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベッド上安静となります。起き上がることもできません 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝、医師の診察により安静の解除を行います。それまでは動かないでください
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・夕食まで召し上がれます ・病状にあった食事を提供いたします ・食事療法をされている方、アレルギーがある方はお知らせください ・() 時より食事ができません ・() 時より水も飲むことができません 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝から禁飲食となります 	<ul style="list-style-type: none"> ・1日中召し上がることができません 	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の診察後、問題がなければ食事が再開になります
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワー浴ができます ・手術後はしばらくシャワー浴できません 		<ul style="list-style-type: none"> ・シャワー浴はできません 	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワー浴はできません ・体を拭くための温かいタオルを用意いたします
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・下剤を内服する場合があります 	<ul style="list-style-type: none"> ・浣腸を実施する場合があります ・手術の準備に呼ばれたらトイレを済ませてください 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術後は尿の管が入っている場合があります ・排便は差し込み型便器を使用しベッド上で行い、看護師がお手伝いします 	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の診察後、問題がなければ尿の管を抜きます
患者様への説明生活指導	<ul style="list-style-type: none"> ・手術の概要、麻酔について説明いたします ・腹帯・T字帯のご購入をお願いします 	<ul style="list-style-type: none"> ・手首にネームバンドがついているか確認してください ・手術室へ出発するときは、時計、眼鏡、義歯、湿布、指輪、ヘアピン、補聴器などをはずします 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベッドで病棟へ帰ってきます ・足に血栓予防のためのフットポンプが付きます ・フットポンプは翌朝歩けるようになるまで装着します 	<ul style="list-style-type: none"> ・出血や疼痛のある場合はすぐにお知らせください ・カテーテルが引っ張られることがないようにしましょう

※治療・経過については、現時点で考えられるものであり、今後検査・治療経過によって変更になる場合があります。

※入院期間については現時点で予測される期間です。